2024年07月 現在

Fujitsu Software
Interstage Navigator Server Enterprise Edition V9a (V9.6.0)

本商品は、エンドユーザの視点で容易な情報活用ができるビジネスインテリジェンス商品です。全社最適化のため、データウェアハウスを効率的に構築し、活用する場合に適用する商品です。高い信頼性、安全性が必要なシステムや、大規模なデータを扱うシステムの構築を実現します。

本商品は、Interstage Navigator Server Standard Editionの機能に加えて、高いセキュリティ機能、運用機能、信頼性、スケーラビリティなどを備えています。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

適応機種　概要

- **サーバ**

  PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / パブリッククラウド

- **クライアント**

  FMV / マルチベンダーサーバ・クライアント

Copyright 2024 Fujitsu Limited

適応OS　概要

・**サーバ**

Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit)

・**クライアント**

Windows 11(64-bit) / Windows 10(64-bit) / Windows 10 / Windows 8.1(64-bit) / Windows 8.1

Copyright 2024 Fujitsu Limited

1. Interstage Navigator Server Enterprise Editionの機能範囲

Enterprise Editionは、Interstage Navigator Server Standard Editionの全機能に加えて、次項以降の機能を提供します。

Standard Editionの詳細は、Interstage Navigator Server Standard Editionのソフトウェアガイドの「機能説明」を参照してください。

2. 小規模から大規模運用に対応

(1) スケーラビリティの向上

負荷分散装置を利用することで、利用人数に応じて、Navigatorサーバを複数台利用した負荷分散システムを構築できます。サーバを後で追加することで、利用者の増加に応じたシステムの増強ができます。

(2) 利用部門単位での分析方法の設定

分析結果を参照する時のデータのくくり方や切り口、データの公開制限など、情報活用に必要な定義（Navigatorでは、辞書と呼んでいます）を、部門固有と、各部門共通でそれぞれ作成することができます。これにより、部門で固有の情報活用は、部門ごとの運用方法が実現でき、また、各部門共通のデータ公開範囲や、切り口がある場合は、各部門共通の定義を作成することで、統一した切り口やデータの全社公開の設定などができます。

(3) データマート生成機能

企業で蓄積したデータウェアハウスが膨大になっても、データマートを生成することによって、利用の目的に合わせて、使いやすいレベルにデータを絞り込んで構築することができます。

3. セキュリティへの対応

(1) 認証機能

オペレーティングシステムの認証を利用する認証方式（OS認証、Active Directory認証）と、LDAPサーバなどのシステム上の利用者認証機能と連携する認証方式（エンタープライズ認証）が利用できます。エンタープライズ認証を利用して、シングルサインオンができます。

(2) 問い合わせ結果の保存

エンドユーザが取得した問い合わせ結果データを保存することにより、操作時の結果を用いた監査が可能となります。万が一の情報流出時に問い合わせ結果データから漏洩範囲を特定することができます。

(3) エンドユーザの操作内容の記録

エンドユーザの操作内容、および問い合わせレイアウトを記録し、いつ、どこから、どのようなレイアウト操作をしたか、といった利用者の利用状況をより詳細に把握でき、監査査証に利用することができます。

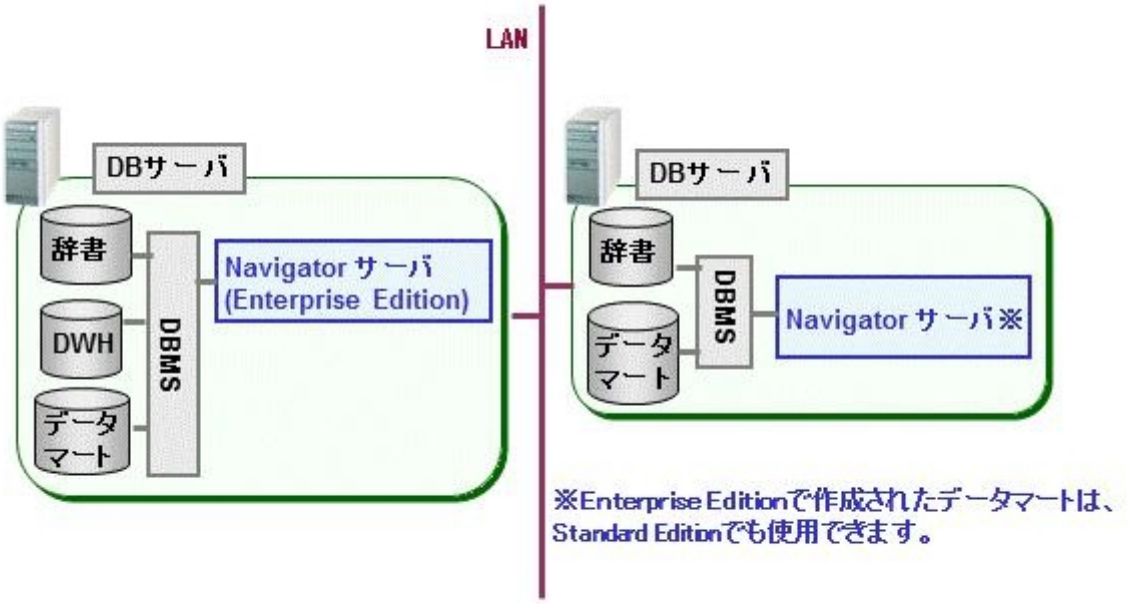
4. 信頼性の高いシステム

Navigatorサーバをクラスタ運用することで、信頼性の高いシステムを構築することができます。Navigatorサーバは、1対1運用待機の運用ができます。

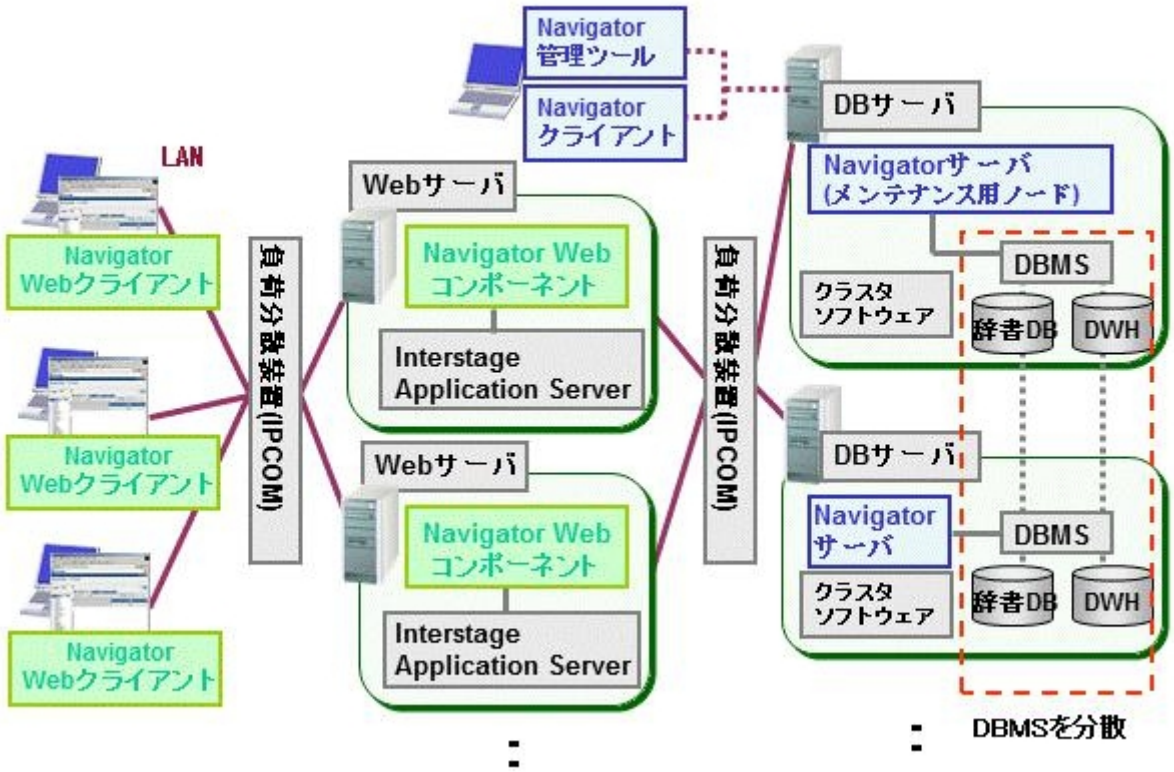
Copyright 2024 Fujitsu Limited

システム/機能構成図

■データマートを作成・使用する場合のサーバ構成

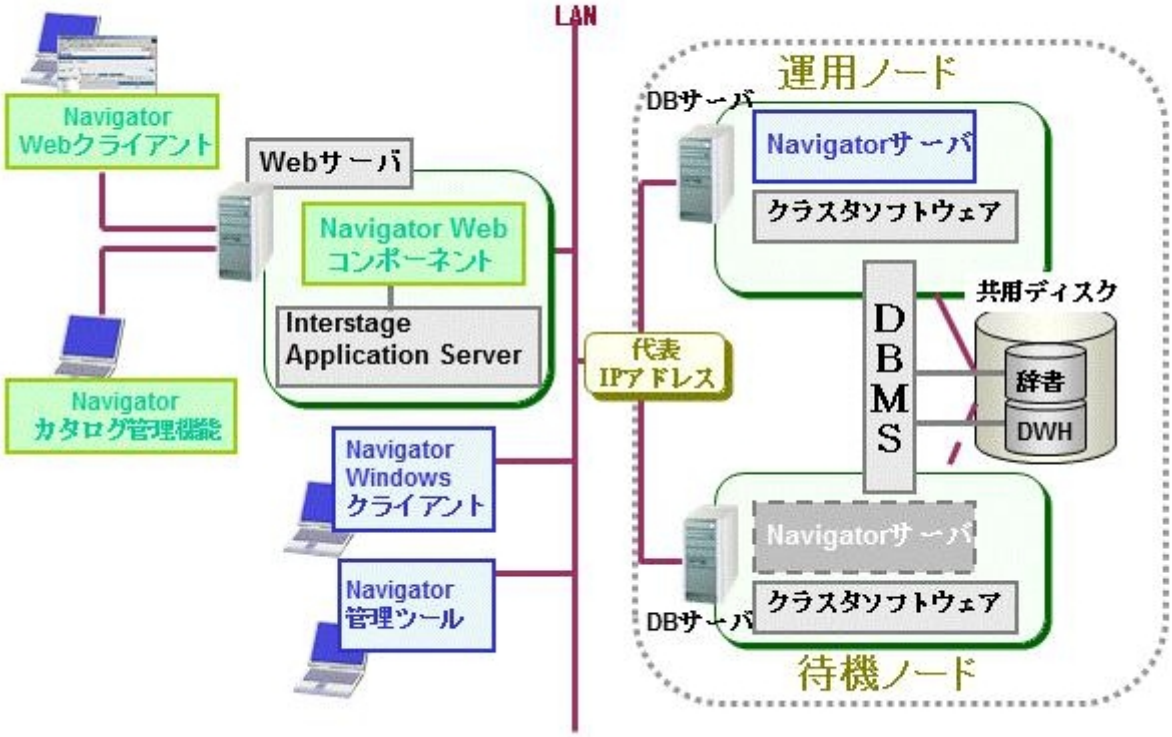


■ Navigatorサーバを負荷分散する場合(Webコンポーネントも負荷分散する場合)



Copyright 2024 Fujitsu Limited

■ Navigatorサーバをクラスタ構成にする場合



Copyright 2024 Fujitsu Limited

V9.5.0からV9.6.0の機能強化項目は、以下のとおりです。

1. サポートデータベースの拡大

以下のデータベースに対応しました。

・Enterprise Postgres 13
・Enterprise Postgres 14
・Enterprise Postgres 15
・Microsoft SQL Server 2022(※)

※Microsoft SQL Server 2022では以下の機能は利用できません。
・データマート機能
・マートバッチ機能
・二次加工機能
・データ登録

2. Office製品サポートの拡大

以下のOffice製品に対応しました。

・Microsoft Word 2021
・Microsoft Word for Office LTSC 2021
・Microsoft Excel 2021
・Microsoft Excel for Office LTSC 2021

3. Windows Server 2022(64-bit)対応

Webコンポーネント機能において、Windows Server 2022(64-bit)に対応しました。

4. Windows 11対応

Windows 11に対応しました。

5. マルチブラウザ対応

以下のブラウザに対応しました。

・Microsoft Edge
・Google Chrome

6. Interstage Application Server V13対応

Webコンポーネント機能において、Interstage Application Server V13に対応しました。

7. Interstage Business Application Server V13対応

Webコンポーネント機能において、Interstage Business Application Server V13に対応しました。

8. Interstage Charset Manager Standard Edition Agent V10対応

Interstage Charset Manager Standard Edition Agent V10に対応しました。

9. カタログ管理機能のWebクライアントへの統合

Javaアプレットで動作するカタログ管理ツールは廃止され、カタログ管理機能はWebクライアントに統合されました。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

10. Navigator APIの64ビット対応

Navigator APIについて、64ビット版のアプリケーションとしての動作および64bit版のExcelからの利用をサポートしました。

---

11. マートバッチコマンドの64bit対応

マートバッチコマンドについて、64ビット動作をサポートしました。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

標準添付品

- **オンラインマニュアル**
  - Interstage Navigator Server 概説書
  - Interstage Navigator Server 新機能ご紹介
  - Interstage Navigator Server セットアップガイド Vol.1
  - Interstage Navigator Server セットアップガイド Vol.2
  - Interstage Navigator Server セットアップガイド（クラスタ・負荷分散システム編）
  - Interstage Navigator Server MartBuilder ユーザーズガイド
  - Interstage Navigator Server 管理者ガイド （辞書管理ツール編）
  - Interstage Navigator Server 管理者ガイド （カタログ管理機能編）
  - Interstage Navigator Server ユーザーズガイド Windowsクライアント編
  - Interstage Navigator Server ユーザーズガイド Webクライアント編
  - Interstage Navigator Server Visualminer ユーザーズガイド
  - Interstage Navigator Server コマンドリファレンス
  - Interstage Navigator Server メッセージリファレンス
  - Interstage Navigator Server QA集
  - Interstage Navigator Server トラブルシューティング集
  - Interstage Navigator Server 用語集
  - Interstage Navigator Server Navigator API プログラマーズガイド（Visual Basic編）
  - Interstage Navigator Server Navigator API プログラマーズガイド（Visual C++編）
  - Interstage Navigator Server Navigator API サンプルプログラム説明書

Copyright 2024 Fujitsu Limited

商品体系

【メディア】

・Interstage Navigator Server Enterprise Edition メディアパック （64bit） V9a (V9.6.0)

(注) V9.6.0は64bit版メディアパックのみです。

【永続ライセンス】

・Interstage Navigator Server Enterprise Edition プロセッサライセンス (1年間24時間サポート付) V9a

・Interstage Navigator Server Enterprise Edition プロセッサライセンス (1年間24時間サポート付) アップグレードキット V9a

本商品のライセンス製品には、初年度の「SupportDesk Standard」がバンドルされています。

【サブスクリプションライセンス／サポート】

・Interstage Navigator Server Enterprise Edition プロセッサライセンス for Windows (SL&S)

Copyright 2024 Fujitsu Limited

購入方法

1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体（CD-ROM等）のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。初回購入時には、最低1本のメディアパックとサブスクリプションライセンス／サポートを同時にご購入ください。

本メディアパックの購入でバージョンアップ／レベルアップすることはできません。

バージョンアップ／レベルアップする場合は本メディアパックを購入せず、アップグレード権を行使してメディアを入手してください。

2. プロセッサライセンスについて

プロセッサライセンスは、本商品をインストールするサーバに搭載されているプロセッサ数に応じて以下のとおりに必要となるライセンスです。

・シングルコアプロセッサの場合は、1プロセッサあたり1本の購入が必要です。

・マルチコアプロセッサの場合は、コアの総数に特定の係数を乗じた数（小数点以下端数切上げ）分のライセンスの購入が必要です。

マルチコアプロセッサにおける係数については、「関連URL」に記載の「ソフトウェア：富士通（インフォメーション&ダウンロード）」内、「ライセンスについて、くわしく知る」を参照ください。

3. コンポーネントについて

以下のコンポーネントはインストールフリーです。

・Navigator Webコンポーネント

4. クライアントソフトウェアについて

本商品に添付されるクライアントソフトウェアは複数台のクライアントにインストールすることができます。

5. ダウングレード使用（旧バージョンまたは旧レベル商品の使用）について

本商品のライセンスでは、ダウングレード使用（本商品の旧バージョン または 旧レベルを使用)する権利はありません。

対象のバージョン または レベルを使用する場合は、対象のバージョン または レベルに対応したライセンスをご購入ください。

6. クラスタシステムで運用する場合の購入方法について

クラスタシステムで運用する場合は、2ノードを1システムと考えて、1システムに本商品を1本購入することで使用することができます。

7. アップグレード時の購入方法

(1) 下表に示す商品を購入することで、Interstage Navigator Server Standard EditionからInterstage Navigator Server Enterprise Editionへのアップグレードが可能です。

(2) アップグレードを行うにあたり、メディアパックを各種ライセンスの購入に合わせ、最低1本は購入してください。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

本商品へのアップグレード

アップグレード対象商品	アップグレード時に購入する商品	購入可能数
Interstage Navigator Server Standard Edition プロセッサライセンス V9	Interstage Navigator Server Enterprise Edition プロセッサライセンス アップグレードキット V9a	対象商品保有分、手配が可能です。
Interstage Navigator Server Standard Edition プロセッサライセンス V9a		

8. V7.0以降からのバージョンアップ/レベルアップについて

V7.0以降の本商品をお持ちの場合は、有償サポート・サービス「SupportDesk」のサービスの一環として、最新バージョン／レベルを提供いたします。また、32ビット商品から64ビット商品への切り替えも可能です。（お客様からの請求が必要です。）

「SupportDesk」を導入されていない場合は、新バージョン／レベル商品を改めてご購入頂く必要があります（価格の優遇はございません）のでご注意ください。

なお、「SupportDesk」の詳細については、弊社営業/SEにお問合せください。

9. V6.0以前からのバージョンアップについて

V6.0以前の本商品、あるいは Symfoware Navigator をお持ちの場合は、弊社営業/SE にお問い合わせください。

10. サブスクリプションライセンス／サポートでの最新プログラムの提供について

サブスクリプションライセンス／サポート契約 の一環として、最新バージョン／レベルのプログラムを提供いたします。（お客様からのご要求が必要です。）

11. 購入時の特約事項

サブスクリプションライセンス／サポートの契約におけるライセンス使用条件の特約事項について記載します。

(1) 運用待機構成時

Copyright 2024 Fujitsu Limited

お客様が対象プログラムをインストールするコンピュータが、常時対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「運用系コンピュータ」といいます）と、運用系コンピュータが障害などの理由により使用できない場合にのみ対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「待機系コンピュータ」といいます）により構成されたシステムの場合は、1つのシステムを1台のコンピュータとみなします。その場合、お客様は、サブスクリプションライセンス／サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号により運用系コンピュータに対象プログラムをインストールして使用することに加え、待機系コンピュータに対して、サブスクリプションライセンス／サポート製品のサービス仕様書記載の「付録3. ライセンス数」のライセンス数分、対象プログラムをインストールして使用することができます。

(2) 一部機能の使用について

対象プログラムに含まれる機能の一部であるWebコンポーネントについては、お客様はサブスクリプションライセンス／サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号にかかわらず、日本国内において複数のコンピュータにインストールして使用することができます。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

関連ソフト

1. Webサーバを利用する場合

Webブラウザを使用したOLAP（OnLine Analytical Processing）を行う場合、レポートのWeb共有を利用する場合は、以下が必要です。

・Interstage Application Server Enterprise Edition V13

・Interstage Business Application Server Enterprise Edition V13

2. データマートを作成する場合の出力対象データベース

データマートを作成する場合、出力の対象とするデータベースは以下のとおりです。

・Symfoware Server Standard Edition V12/V12a (Native)

・Symfoware Server Enterprise Edition V12/V12a (Native)

・Oracle Database Enterprise Edition 19c

・Oracle Database Standard Edition 2 19c

・Microsoft SQL Server 2016 Standard

・Microsoft SQL Server 2016 Enterprise

・Microsoft SQL Server 2017 Standard

・Microsoft SQL Server 2017 Enterprise

・Microsoft SQL Server 2019 Standard

・Microsoft SQL Server 2019 Enterprise

3. クラスタ構成を構築する場合

クラスタ構成を構築する場合は、以下製品が必要です。

・フェールオーバー クラスタリング

4. 負荷分散システムを構築する場合

負荷分散システムを構築する場合は、以下の製品が必要です。

・Oracle Real Application Clusters 19c

5. 辞書データベースにUnicodeを利用する場合

Unicodeデータベースを利用する場合は、以下が必要です。

・Interstage Charset Manager Standard Edition Agent V9/V10

6. Webクライアント／カタログ管理機能でWindows標準文字セット(MS932)の範囲の文字を利用する場合

Webクライアント/カタログ管理機能でWindows標準文字セット(MS932)の範囲の文字を利用する場合には、以下が必要です。

・Interstage Charset Manager Standard Edition Agent V9/V10

7. 情報保護（暗号化、コピー抑止、印刷抑止）を利用する場合

クライアント上で保存データを自動的に暗号化する運用を行う場合は、暗号化製品が必要です。

「FENCE-PRO」などをご利用ください。

コピー抑止、印刷抑止を利用する場合は、以下が必要です。

・Systemwalker Desktop Keeper V14g/V15

8. NavigatorAPIを使用したアプリケーションを開発する場合

NavigatorAPIを使用したアプリケーションを開発する場合は、以下が必要です。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

・Microsoft Visual Studio 2015 Professional
・Microsoft Visual Studio 2015 Enterprise
・Microsoft Visual Studio 2017 Professional
・Microsoft Visual Studio 2017 Enterprise
・Microsoft Visual Studio 2019 Professional
・Microsoft Visual Studio 2019 Enterprise

9. OAソフトウェアを利用する場合

(1) 表計算ソフトウェアを利用する場合は、以下が必要です。

・Microsoft Excel 2013（32bit/64bit）
・Microsoft Excel 2016（32bit/64bit）
・Microsoft Excel 2019（32bit/64bit）
・Microsoft Excel 2021（32bit/64bit）
・Microsoft Excel for Office LTSC 2021（32bit/64bit）
・Microsoft Excel for Office 365 （32bit/64bit）

(2) 文書編集ソフトウェアを利用する場合は、以下が必要です。

・Microsoft Word 2013（32bit/64bit）
・Microsoft Word 2016（32bit/64bit）
・Microsoft Word 2019（32bit/64bit）
・Microsoft Word 2021（32bit/64bit）
・Microsoft Word for Office LTSC 2021（32bit/64bit）
・Microsoft Word for Office 365 （32bit/64bit）

Copyright 2024 Fujitsu Limited

留意事項

1. Windows サーバOS (64-bit)上での動作

本商品は、以下のOS上で、64ビットアプリケーションとして動作します。

- Windows Server 2016(64-bit)
- Windows Server 2019(64-bit)
- Windows Server 2022(64-bit)

2. Windows デスクトップOS (64-bit)上での動作

クライアント機能は、以下のOSのWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

- Windows 8.1(64-bit)
- Windows 10(64-bit)
- Windows 11(64-bit)

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

3. Windows サーバOSでの注意

(1) サーバOSにおいて、Server Coreでの運用はサポートしていません。

(2) サーバOSにおいて、Nano Serverでの運用はサポートしていません。

4. 利用可能なデータベース

利用可能なデータベースは以下のとおりです。

・Enterprise Postgres Advanced Edition 11
・Enterprise Postgres Advanced Edition 12
・Enterprise Postgres Advanced Edition 13
・Enterprise Postgres Advanced Edition 14
・Enterprise Postgres Advanced Enterprise Server Edition 15
・Enterprise Postgres Standard Edition 11
・Enterprise Postgres Standard Edition 12
・Enterprise Postgres Standard Edition 13
・Enterprise Postgres Standard Edition 14
・Enterprise Postgres Standard Edition 15
・Enterprise Postgres Community Edition 11
・Enterprise Postgres Community Edition 12
・Enterprise Postgres Community Edition 13
・Enterprise Postgres Community Edition 14
・Enterprise Postgres Community Edition 15
・Symfoware Server Standard Edition V12/V12a
・Symfoware Server Enterprise Edition V12/V12a
・Symfoware Analytics Server Standard Edition V12
・Oracle Database Enterprise Edition 19c
・Oracle Database Standard Edition 2 19c
・Microsoft SQL Server 2016 Standard
・Microsoft SQL Server 2016 Enterprise

Copyright 2024 Fujitsu Limited

・Microsoft SQL Server 2017 Standard

・Microsoft SQL Server 2017 Enterprise

・Microsoft SQL Server 2019 Standard

・Microsoft SQL Server 2019 Enterprise

・Microsoft SQL Server 2022 Standard

・Microsoft SQL Server 2022 Enterprise

※Enterprise Postgresの各バージョンにはSP1以降も含まれます。以降のEnterprise Postgresのバージョン表記も同様です。

なお、データ参照用のみ、以下のデータベースも利用できます。（ただし、Navigatorサーバの辞書用として、上記データベースのいずれかが必要です。）

・SAP IQ 16

5. Webクライアントを利用する場合

(1) 対応Webブラウザ

Webクライアントで動作可能なWebブラウザは、以下のとおりです。

・Microsoft Internet Explorer 11

・Microsoft Edge

・Microsoft Edge(IEモード)

・Google Chrome

(2) 辞書管理者向け機能は、Navigator辞書管理ツールを利用してください。Webクライアントを利用する場合は、以下の機能が利用できません。

・エキスパート向け分析機能（二次加工分析、イベントアナライザ、スクリプティングング）

・個人の管理ポイント作成

・マルチクロスレポート

・アラーム機能

・データ項目を表側・表頭に指定する集計機能

6. Standard Editionとの差異について

Enterprise Editionでは、CSVデータのみの情報活用の運用でも、データベースの購入が必要です。

7. データウェアハウスのテーブル定義・更新

データウェアハウスのテーブルを定義・更新する機能はありません。

8. 基幹系システムのデータベースからのデータ取り込み

基幹系システムのデータベースからデータウェアハウスにデータを取り込む機能はありません。

9. データマートを使用する場合

データマートは、Symfoware、Oracle、SQL Serverの辞書データベースに対してのみ生成できます。それ以外のデータベースでデータマートを使用する場合は、データマート生成機能を使用して、出力した問い合わせ結果のCSVファイル、データベース定義ファイルをデータベースの動作するサーバにファイル転送し、そのサーバ上でデータマートを作成してください。

10. Unicodeを利用する場合

Unicodeの使える文字は、Windows標準文字コード（Shift-JIS）の範囲です。

また、Unicodeデータソースは、以下の場合に利用可能です。

・Enterprise Postgres

Copyright 2024 Fujitsu Limited

・Symfoware Server
・Symfoware Analytics Server
・Oracle Database
・CSVファイル

11．CSVファイルを利用する場合

Unicodeを利用する場合は、BOM（Byte Order Mark）なしのUTF-8の形式で、利用してください。

12．IPv6ネットワーク環境で利用する場合

IPv6ネットワーク環境で利用可能なOSは、以下のとおりです。
なお、本製品では、IPv6/IPv4デュアルスタックをサポートしています。

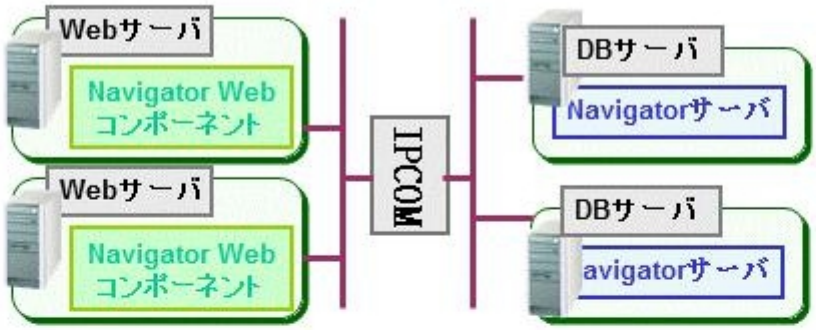
(1) NavigatorサーバをIPv6ネットワーク環境で運用する場合
対応する全てのサーバOS上で利用可能です。

(2) WebコンポーネントをIPv6ネットワーク環境で運用する場合
対応する全てのサーバOS上で利用可能です。

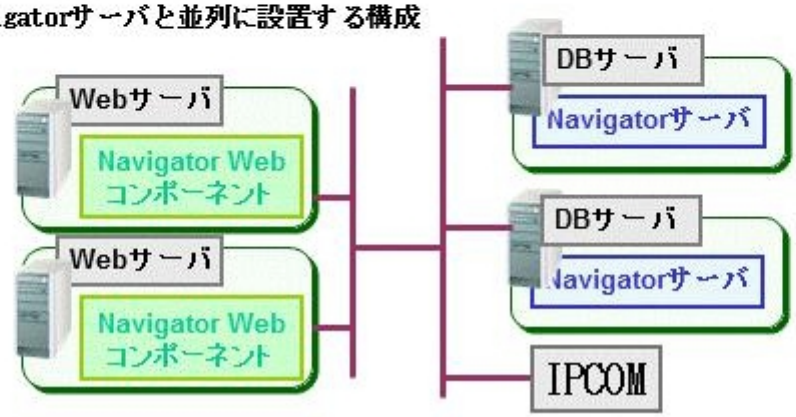
(3)クライアントをIPv6ネットワーク環境で運用する場合
対応する全てのクライアントOS上で利用可能です。

負荷分散システムの構成

・Navigator WebコンポーネントとNavigatorサーバの間に設置する構成



・Navigatorサーバと並列に設置する構成



13．クラスタ運用を行う場合

Navigatorクラスタ運用を行う場合、データベースは、以下を利用してください。
辞書用ならびに参照用のデータベースとして利用する場合は以下のいずれか1つのデータベースが必要です。

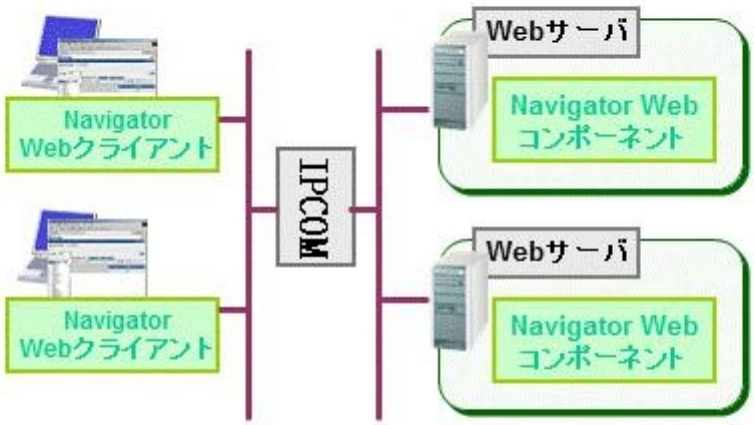
Copyright 2024 Fujitsu Limited

・Enterprise Postgres Advanced Edition 11
・Enterprise Postgres Advanced Edition 12
・Enterprise Postgres Advanced Edition 13
・Enterprise Postgres Advanced Edition 14
・Enterprise Postgres Advanced Enterprise Server Edition 15
・Symfoware Server Enterprise Edition V12/V12a
・Symfoware Analytics Server Standard Edition V12
・Oracle Database Enterprise Edition 19c
・Microsoft SQL Server 2016 Enterprise
・Microsoft SQL Server 2017 Enterprise
・Microsoft SQL Server 2019 Enterprise
・Microsoft SQL Server 2022 Enterprise

ただし、データ参照用に以下のデータベースを利用する場合は、辞書用のデータベースとして「留意事項.利用可能なデータベース」のうち、いずれかが利用できます。

・SAP IQ 16

負荷分散システムの構成



14. Navigatorサーバの負荷分散システムを利用する場合

〔データベース〕

負荷分散システムを利用する場合、データベースは、以下を利用してください。

(1) ローカル構成の場合

・Oracle Database Enterprise Edition 19c

※Oracleで負荷分散システムを利用する場合、Oracle Real Application Clusters (RAC) オプションが必要です。

RAC利用時のシステム要件の詳細と注意については、Oracle Database Enterprise Editionのソフトウェア・ガイドで確認してください。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

(2) リモート構成の場合

・Enterprise Postgres Advanced Edition 11

・Enterprise Postgres Advanced Edition 12

・Enterprise Postgres Advanced Edition 13

・Enterprise Postgres Advanced Edition 14

・Enterprise Postgres Advanced Enterprise Server Edition 15

・Symfoware Server Enterprise Edition V12/V12a（Postgres）

・Symfoware Analytics Server Standard Edition V12

・Oracle Database Enterprise Edition 19c

・Microsoft SQL Server 2016 Enterprise

・Microsoft SQL Server 2017 Enterprise

・Microsoft SQL Server 2019 Enterprise

・Microsoft SQL Server 2022 Enterprise

〔ネットワーク構成〕

Navigatorサーバの分散は、IPCOMをNavigator WebコンポーネントとNavigatorサーバの間に設置する構成と、IPCOMとNavigatorサーバを並列に設置する構成があります。使用するネットワーク環境に応じて、選択してください。

15．Navigator Webコンポーネントの負荷分散システムを利用する場合

〔接続維持方式〕

Navigator Webクライアントからの接続中には、常に接続先サーバが同じサーバになるように、IPCOMには、以下の機能が必要です。

・セション維持機能（一意性保証機能）

〔ネットワーク構成〕

Navigator Webコンポーネントの分散は、IPCOMをNavigator WebクライアントとNavigator Webコンポーネントの間に設置してください。

※共有機能を利用する場合は、Webコンポーネントの負荷分散システムは利用できません。

16．Internet Explorer 11を利用する場合

Internet Explorer 11については、デスクトップ用 Internet Explorerでの利用が可能です。

17．仮想化運用について

Navigatorを仮想環境で運用する場合、以下の注意事項があります。詳細については、マニュアルをご参照ください。

・辞書の更新中に仮想マシンの切り替えを行った場合に、管理情報ファイルの修復が必要となる場合があります。

・仮想マシンのコピーを行う場合には、Navigatorの運用を停止した状態で実施する必要があります。

また、OSやデータベース、Webサーバなどの関連製品が仮想環境での運用に対応している必要があります。関連製品の仮想環境での運用については、各製品のマニュアルをご参照ください。

18．前バージョン/レベルとの差異について

以下はサポート対象外になりました。

[サーバ適応OS]

・Windows Server 2012/2012 R2

[クライアント適応OS]

なし

Copyright 2024 Fujitsu Limited

[対応ブラウザ]

なし

[データベース]

・Symfoware Server Standard Edition V11

・Symfoware Server Enterprise Edition V11

・Oracle Database Enterprise Edition 12c R2/18c

・Oracle Database Standard Edition 2 12c R2/18c

・Interstage Shunsaku Data Manager Enterprise Edition V9

・他サイトのSymfoware Server

[アプリケーションサーバー]

・Interstage Application Server Standard-J Edition V11/V12

・Interstage Application Server Enterprise Edition V11/V12

[帳票製品連携]

・Interstage List Creator Workstation V9

・Interstage List Creator Standard Edition V9/V10

・Interstage List Creator Enterprise Edition V9/V10

[HTTPトンネリング機能]

・Navigator トンネリングコンポーネント

19. Symfoware Server(Postgres)を利用する場合のSymfoware Serverのライセンスの購入方法について

Symfoware Server(Postgres)を利用する場合、Symfoware Serverのライセンスの購入方法について留意事項があります。

詳細については、弊社営業にお問い合わせください。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

関連URL

お客様向けURL

- **ソフトウェア：富士通（Interstage Navigator Server）**

  本商品の詳細は、以下のInterstage Navigator Serverホームページを参照してください。
  https://www.fujitsu.com/jp/software/interstage/navigator/

- **ソフトウェア：富士通（ソフトウェアの一覧表（システム構成図）と各種対応状況）**

  価格/型名の一覧（システム構成図）を提供しております。
  https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/

- **ソフトウェア：富士通（インフォメーション&ダウンロード）**

  「ライセンスについて、くわしく知る」の項で、富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポートポリシーなどの情報を提供しております。
  https://www.fujitsu.com/jp/products/software/information-download/

Copyright 2024 Fujitsu Limited